

「住民自治と図書館」連続学習会 第3回 (全3回シリーズ)

住民自治と図書館

－ 国立国会図書館から自治のあり方を考える －

講師：只野雅人さん (一橋大学教授)

主催：三多摩図書館研究所

参加費：500円

2019年

6月9日 (日)

午後2時～午後4時

【会場】

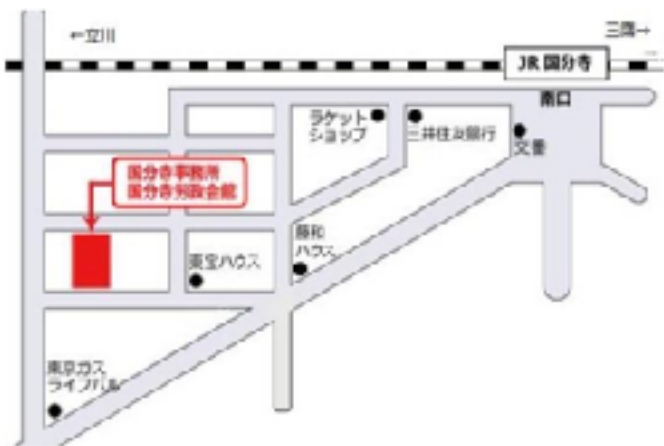
国分寺労政会館

第三会議室

国分寺市南町3-22-10

tel 042-323-8515

JR国分寺駅南口から徒歩5分



現在の図書館をめぐる困難な状況の中で、図書館の基本に立ち返り、本来のあり方を追求するためには、住民自治に支えられた「充実した地方自治」が必要ではないでしょうか。そこで、「住民自治と図書館」を統一テーマに、3回の連続学習会を開催することにいたしました。

第3回目の学習会は、憲法学者の只野雅人さんに、「国政のための実効ある働く図書館」として構想された国立国会図書館についてお話しいただきます。「真理がわれらを自由にする」という国立国会図書館設立の理念は、自治のあり方、主権者と政治との関わり方について、多くの示唆を含んでいます。

【定員70名：申込み順】

参加を希望される方は、下記メールアドレスにて申込みを受け付けています。

【申込み・問合せメール】

santoken@jcom.zaq.ne.jp

連絡先：三多摩図書館研究所

事務局：実践女子大学短期大学部

図書館学課程研究室

担当：松尾昇治